

緩和ケア病棟の本棚より

ぜひ、皆さんにも読んでみてほしい緩和ケア病棟スタッフおすすめの1冊をご紹介します。

本の選者の感想

詩集 母のぬくもり ●著者 / 大浦 久美子



宮古島のコンビニに立ち寄った時、この「母のぬくもり」が目
に留まりました。その表紙の優しさから何か伝わるものがあ
り、思わず手に取りました。「はじめに」の最初の文章を読んだ
だけで、目頭が熱くなり、何か遠く懐かしいもの、忘れていた感
情を思い出しました。ひとりで静かにゆっくりとこの本を読
むと、身体と心の緊張がほどけるような気がします。

この本は、宮古島にある「あどびず」から出版されています。
電話して問い合わせたところ、宮古島でしか販売していないとの
こと。もし読んでみようかなと思われたら直接連絡してお取り寄せ
ください。(電話0980-79-0400、Mail info@ad-biz.jp)



入院中の患者さんの友
人である倉掛まり子さ
んが描いて送ってくだ
さった絵手紙です。たく
さんいただいた絵手紙
に癒されています。

一人暮らしの母のことを気にしてはいるけれ
ど、自分の生活が中心になって、そう遠いとこ
ろではないのに母の家に行くのが遠のいてし
まっています。でも母はそんな自分を温かく
見ていてくれます。そんな自分の気持ちを分
かっていて、母は黙って見ていてくれる、そん
な母の姿が目に見えるようで、読んでいて涙
が止まりませんでした。自分も母のように子
どもに接するように心がけています。

(職員Yさんの感想)

親として
いつも一緒だったあなたの背中
あんなに大きくてピンとはった背に
安心と温かさを感じたものです
いつの日からだろう
人生の楽しさの中にあなたを入れずに来たのは...
気づいたときあなたの背中は
まあるく小さくなっていった
「ごめんなさい」そして「ありがとう」
あなたと同じように人を愛し結ばれ親となり
いつも同じ一日を過ごすことが
どんなに難しく 時にはどんなにつらいことなのか
初めて知りました
ありがとう 母さん
そして今 あなたがいてくれることに
感謝します

心に
残った
一節

夏にオススメの食のおはなし

緩和ケア病棟では「食」はとても大切です。`とにかく栄養を、と一生懸命食べる方、飲み込みが段々悪くなってくる方、何とかひとくちでも食べてもらいたいといろいろな差し入れをするご家族……。たとえ少量でも、楽しみながら「食べて」いただくためにどのようなお手伝いができるのか、工夫と試行錯誤の日々です。



新食感のデザート「ヨナナス」



最近「ヨナナス」というデザートメーカーを購入しました。凍らせたフルーツをそのままクリーム状にして食べることができ、試食したスタッフや患者さんにも好評でした。

アイスクリームでもない、シャーベットでもない、新しい食感のデザートです。工夫次第でいろいろな食感も楽しめ、素材以外の添加物もなく、嚥下もしやすいので、緩和ケア病棟の患者さんにはおすすめです。

「ヨナナス」で作ったデザートを食べた患者さんは、みなさん目を丸くして「おいしい！」「はじめて食べました！」と喜んでくれます。冷たく喉ごしもいいので食べやすいようです。

- ・バナナ & イチゴ
- ・バナナ & マンゴー
- ・バナナ & 白桃
- ・バナナ & チョコクランチ
- ・バナナ & 抹茶アイス & チョコクランチ



などを作ってみました。チョコクランチを混ぜたレシピが特に人気でした。食べた瞬間、笑顔に変わる、そんな患者さんを見ると私たちもうれしく思います。季節を問わず楽しめそうです。今後は野菜を混ぜたレシピにも挑戦してみようと思っています。

